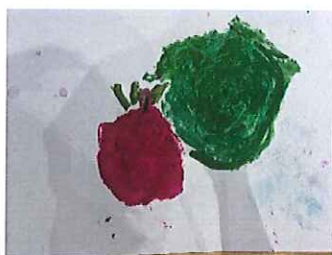


はっどこどもえん えんだより 2024ねん

4期：9月1日～10月13日



5歳児（夏野菜）

社会福祉法人 種の会
幼保連携型認定こども園 はっどこども園
〒657-0855
神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14
TEL：078-805-3810
FAX：078-805-3820
携帯：080-3033-1952
Mail：hat@tanenkai.jp URL：<http://www.tanenkai.ed.jp/>
種の会 法人本部Mail：tanenkai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★ 園周辺道路は、路上駐車禁止です
近隣の方からの苦情や行政から指導がありました。路上駐車は違反です。駐車場の回転をよくするためにも、速やかな送迎をお願いいたします。

- ★ 9月2日（月）の給食は、非常食を食べます
9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。園に備蓄している非常食を食べます。災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思います。

- ★ 9月7日（土）に、園主催の保護者懇談会があります
詳細はチャイルドケアウェブをご確認下さい。

- ★ 運動会は、10月5日（土）です（2～5歳児）
灘の浜小学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）
それに伴い、運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園のご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切ってください。おひさま組は、家庭保育のご協力をお願い致します。

- ★ 能宗好美が産休に入ります



～活動の積み重ね、出来栄えより子どもの心に注目！～

園長 片山 ^{かたやま}

先日、お泊り保育が実施されました。5歳児が泊まるわけですが、園では、職員全体の行事として捉えており、多くの職員が役割をもって子ども達と接していきます。園児らは極力、自分達で考えてクッキングやスタンプ、暗闇体験などに取り組んでいました。様々な大人と関わることで、貴重な体験になったのではないかと思います。かもめ組以外の子ども達も、園内の生活の中で大きくなることへの期待感が高まっていたようにも感じました。

9月7日の土曜日の懇談会、お時間が許されるならば、多くの保護者の皆様にご参加頂きたいと思います。日頃の様子をお伝えし、新たに小学校開催となる運動会のこと、園におけるルール等の変更のアナウンスなどについても、園の想いをお届けできればと考えております。また保護者の皆様とお話することを楽しみにしております。

同日（7日）の夕方には、おやじの会が企画する「夏祭り」があります。親父たちが協力して子ども達を楽しませようと一所懸命に活動しておられます。奮ってご参加くださいませ！！

第4期は、運動会へ向けて、運動遊びを中心として子ども達と活動を深め、心身ともに丈夫に育っていく期です。行事は子ども達に変化や潤いを与えてくれます。運動会は当日に注目されがちですが、当日の姿よりも運動会への過程を大切にしています。一人ひとりの子どもが主体的に参画できる活動となるよう、職員は工夫を凝らしながら仕掛けます。子ども達からは期待感を持っている姿や喜びや感動、時には悩む姿も見られると想像されます。そして一定の達成感を共に味わうような場面などいろいろなドラマが訪れると思います。

日頃からもですが、特にこの期間、幼児の子ども達はいろいろなコトに関心を持ち、子どもなりに立案して主体的に実行する姿があります。例えば、日頃のふれあい遊びにおいて取り組まれていることです。誰とでも2人組や3人組になって、子ども同士で相談しながら決められたルールで楽しんだり、子ども達自身が夢中になってくると、「こうしよう、あーしよう」と目をキラキラさせながら意欲的にアレンジして発展させたりすることもあります。

幼児クラスでは自分達の取り組みを写真や動画で撮ってほしいという要望も出ます。それらをクラス全体で振り返ることもあれば、少人数になって話し合いに活かすような場面もあります。職員の役割として、子どもの力をいかに引き出す実践となっているかが大切であると捉えているので、このように動画を見て子どもが子ども自身で“自己評価”し、今後どうすればよりよいかを思考します。このように試行することは意義があると私たちは考えています。

大人たちは、活動を積み重ねていくと、結果や出来栄えに拘りすぎてしまうときがあります。過重な期待は負担になるばかりでなく、時には園生活の楽しさが失われることに繋がりますので、子どもの姿や生活の流れから見て適切な配慮が必要です。そこで園では「オフ日」という運動会の取り組みを一切しない日を設けています。大人も子どもも我慢する日です。あえて、このような日を設けることによって保育者も子どもも“出来栄え主義”に陥らずに気持ちを整えやすくなると考えています。大切なことは当日までの間、普段の生活では体験できないような、葛藤、諦めずに挑戦し続ける心、競ったり、協力したりする経験です。当日も子ども達の心の動きに注目していただければと思っています。そして温かいご声援をお願い致します。

科学する心2024

主幹保育教諭 ^{はしもと}橋本

まだまだ残暑厳しい日が続きますが、園庭ではセミの声からそら高く飛び回るトンボの姿を見かけるようになってきて、秋の訪れを感じるようになってきました。一日中元気いっぱい遊んでいる子ども達の身の回りには、科学する心に見合う事象がたくさんあります。昨年は園庭や公園で子ども達に大人気な生き物とのかかわり「ダンゴムシと出会い、心うごいた1年」をテーマに論文にまとめソニー財団の「科学する心」に応募し奨励賞と評価していただきました。今年も虫探しや草花遊び、夏野菜の栽培などいろいろな経験をしています。今年度の子供達の「科学する心」に触れる姿をいくつかご紹介いたします。*緑色文字は「ソニー科学する心」の内容

夏野菜作り

各クラス子ども達と一緒に相談しながらいくつかの種類の夏野菜をゴールデンウィーク明けから畑やプランターに植えました。毎日お当番が交代で水やりをしたり、草抜きや肥料を撒いたりと大切に育てました。少しずつ葉が増え、背が高くなってきた野菜に支柱を立て、花が咲き小さな実をつけ始めると、収穫し、それを使ってのクッキングをしました。栽培から収穫の経験で生き物の成長する姿を月日をかけて関わることができ、食べることで満足感と、生命からの命を頂く大切さを知ることができました

*動植物に親しみ、様々な命の大切さに気づき、命と共生し、人や自然を大切にする心



ポップコーン

昨年のかもめぐみがトウモロコシを栽培し、収穫したのですが、暑さのせいか中の粒が全て固く乾燥していました。1人の子どもの「ポップコーンできるで」の声からポップコーンを作っては見たものの、炒り豆状態でうまくはじけませんでした。「やっぱり雲みたいなポップコーンが食べたかった…」というエピソードがありました。このことを今年のかもめぐみに「こんなことがあってね…」と伝えたとこ、とても興味を持ち、リベンジ栽培をすることになりました。どこにでも売っているポップコーンの乾燥した粒を植えてみると、なんと芽が出てどんどんと子ども達の思い・願いを受けたトウモロコシはただいま絶賛成長中です。さて、無事に実るのでしょうか。そして、ポップコーンができるのでしょうか。*好奇心や考える心、その心の動きから生まれる創造性や分かった時の喜びを味わう心



絵の具の三原色

赤・青・黄の三原色を使って、色の組み合わせを見つけて新しい色を作って体験したこと・興味を持ったことを絵にかくことを楽しんでいます。始めは混ぜることが楽しく最終的にグレーや茶になっていたのですが、これも色の発見で、茶や黒を作る色の組み合わせを見つけました。また、赤と青で紫・黄と赤でオレンジ・青と黄で緑となることも発見しました。実際の花を目の前にして同じ色を作りたいという思いから、色の濃度の調整をしていく姿も見られました。5歳児だけでなくどの年齢でも絵の具やクレパスで色混ぜあそびや色水遊びから色作りを楽しんでいます。*自分の思いや考えを表現し、考え・つくり出していく楽しさの体験ややり遂げる心





〇さい
まいたくみ

たけなか まえだ
竹中 前田
いずみ かとう
泉 加藤

0歳児 4期：9月1日～10月13日

- 【ねらい】 それぞれにあった生活リズムのなかで、季節の移り変わりをを感じる
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪やまのおんがくか ♪きのこ など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし・ここはてっくび・にぎりぱっちり など
- 【室内活動】 クレパス・絵の具遊び（赤）
 感触遊び（小麦粉粘土・春雨・トイレットペーパーなど）
- 【戸外活動】 ミニ園庭・園庭遊び・水遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 冬野菜の苗植え
- 【食育】 かぼちゃ（9月） ※内容は変更になる場合があります



夏を味わいました

食育を通してスイカやトウモロコシに触れたり、プールや寒天、氷などの感触遊びを楽しむことができたりと夏をたくさん感じる事ができました。

スイカの食育では、大きなスイカを目の前に驚きながらも触れることができたり、目の前で切ってもらったスイカを美味しく食べることができました。トウモロコシの食育では、普段は見る機会がなく戸惑い、泣いている姿も見られましたが、保育者と一緒に皮を剥いたり、トウモロコシの感触を味わうことができました。

プール遊びでは、全身で水の冷たさを感じる経験に慎重になる姿が見られたり、いつもの違った水の感触に不安になり泣いたりする姿が見られました。しかし、回数を重ねていくことで、水の冷たさが心地よく感じる事ができ、子ども達の笑顔もたくさん見られました。4期でもいろいろな活動を通して、子ども達と季節を感じられるような活動をしていきたいと思ひます。



絵の具に触れたよ

赤色の絵の具を使って排出遊びをしました。絵の具に抵抗なくダイナミックに絵の具に触れる事ができました。紙の上で広がっていく絵の具に驚いた表情をしたり、指先や手のひらを使って絵の具を広げることを楽しんだりする姿が見られました。これからも排出遊びを通して絵の具の感触や色の広がりなどを楽しむ事ができたらと思ひます。





1さい
おひさまぐみ

たけなが まえだ
竹中 前田
いづみ かとう
泉 加藤

1歳児 4期：9月1日～10月13日

- 【テーマ】 季節の移り変わりを感じよう
- 【室内活動】 クレパス・絵の具遊び（赤）
 感触遊び（小麦粉粘土・油粘土・春雨・トイレットペーパーなど）
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪やまのおんがくか ♪きのこ など
- 【わらべうた】 おてぶしてぶし・ここはてっくび・にぎりぱっちり など
- 【戸外活動】 園庭遊び・水遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデー
- 【栽培】 冬野菜の苗植え
- 【食育】 かぼちゃ（9月） ※内容は変更になる場合があります



プール遊び

3期では、プール遊びをしました。夏の暑さにも負けず、冷たい水にたくさん触れて全身で水の心地よさを味わっていました。手足を動かして顔に水がかかっても平気な子や、お気に入りの玩具を見つけて遊ぶ子など笑顔で楽しむことができました。最初は緊張してプールの外で遊んでいる子もいましたが、回数を重ねるごとに、おけで身体に水をかけたり、全身を水につけて足をバタバタさせたり、シャワーの水を頭から浴びに来たりと、だんだんと大胆な遊び方になっていきました。夏ならではの遊びを楽しんでいました。



感触遊び

春雨・寒天・わかめ・小麦粉粘土など様々な感触遊びを楽しみました。つるつる、カサカサ、もちもち、べちゃべちゃなど違った感触を味わいました。感触に驚きながらも、両手で大胆に触ったり、指を1本出して慎重に触ったりなど、それぞれのペースで楽しんでいました。また、指先で掴んでみたり、手の平全体で潰してみたり遊びを通して子ども達の発達成長も感じることができました。これからもいろいろな感触に触れていきたいと思えます。

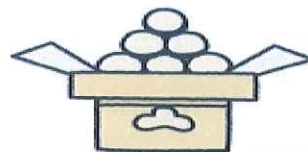


まつだ いげがみ
松田・池上



4期 (9月1日~10月13日)

【テーマ】	いろいろなお友達と沢山触れ合おう
【絵画・制作】	絵の具 (色水あそび)
【うた】	♪とんぼのめがね ♪つき ♪きのこ ♪むしのこえ ♪線路は続くよどこまでも
【ふれあい遊び】	リトミック・人数集め・ゲーム遊び・運動会競技
【農育】	冬野菜の種植え
【園外活動】	散歩 (近隣の公園)
【食育】	お月見クッキング



プール遊び

楽しみにしていたプールが始まり、プールの日にはお片付けもお着替えも一段と早く済ませる様子から楽しみでたまらない思いが伝わってきました。最初は緊張していた子も、友達の楽しんでいる姿に刺激を受けながら徐々に慣れて水面に顔を近づけることが出来るようになったり、潜れるようになったりと子ども達の成長を感じられました。「冷たい!」「気持ちいい!」と言いながら、とても良い表情で水遊びを楽しんでいました。自由遊びでは、宝探しをしたり水のかけ合いっこをしたりと楽しそうに遊んでいました。

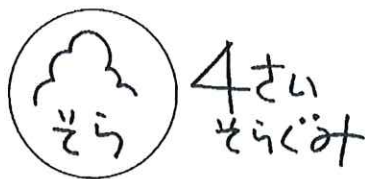


色水あそび

色水でジュース作りをしました。黄色の色水を見て「バナナジュース!」や青色の色水は「ソーダ味!」とジュースに見立てて遊びました。三原色を混ぜ合わせると変化する色の様子に興味津々の子ども達でした。

黄色と青色を混ぜて出来た緑色をみて「メロンジュースが出来た!」と嬉しそうな表情を見せてくれました。4期は運動会に向けた取り組みがはじまります。いろいろなお友達と触れ合えるように今後も関わっていきます。





きさい いとう
笹井・伊藤

4期（9月1日～10月13日）

- 【テーマ】 秋の訪れ（運動会・お月見）
- 【絵画・制作】 秋の制作
- 【うた】 ♪つき ♪むしのこえ
♪てのひらを太陽に ♪はしるのだいすき
- 【運動会に向けて】 パラバルーン・ゲーム遊び・かけっこ
- 【絵本】 よーいどん！・おつきみうさぎ
- 【農育】 さつまいもの水やり・追肥
冬野菜の土づくり
- 【食育】 お月見クッキング



いろいろな空を冒険したよ

毎朝のサークルタイムでお当番さんが「今日の天気は？」と尋ねると、それぞれが思う天気を「ピッカピカのはれ」や「空が暗い、くもり」と空を見て答えていました。すると、「天気ってどんな天気があるんだろう」「空はいろいろな色があるね」と空に注目する子ども達。自分の写真をもって、プロジェクターで映し出された「青空」や「虹」「夜空」などを冒険しました。空を飛んだり泳いだり、虹の上を歩いたり目を輝かせながらのびのびと遊んでいました。これからも引き続き、いろいろな空を発見したいと思います。

大きくおいしく育った夏野菜

そら組で苗植えをして、水やりを毎日していた夏野菜が実を付けました。「背が大きくなってきたかな？」「お花が咲いていたよ！」「トマトできてきた！」など、クラスで発見を共有しながら、成長を喜んでいました。その中でもきゅうりが立派に大きく育ち、みんなで食べることになりました。また、きゅうりだけでなく、同じ「ウリ科」の野菜について知り、きゅうりと見比べました。すいか・とうがん・かぼちゃなどのウリ科の野菜は、形や大きさは全く違いましたが、においや中の種の形が似ているところを見つけて、嬉しそうな子ども達でした。畑ではさつまいもも大きな葉っぱを付け、青々としています。土の中は見えませんがどれだけ大きくなっているかとても楽しみです。



つりのせいせい

プールあそび

のうそ
能宗

今年の夏も本当に暑い毎日でしたね。今年は、はっことども園のプールが新しくなり、今まで屋上で入水していましたが、途中から園庭で入るようになりました。クラスの半数で入水していたのも、プールが大きくなって全員で入る事ができるようになりました。

大きいプールは、なぎさ組～かもめ組の子ども達が使用していますが、のびのび体を動かして楽しむことができ、子ども達の笑顔がキラキラ輝いていました。

子ども達が大好きなプール遊びですが、全国で水難事故が多いのも悲しい事実です。下の画像は、消費者安全調査委員会から出ている「プール遊び監視のポイント」の一部です。はっことども園ではプール遊びが始まる前に、全職員水難事故についての読み合わせをしたり、見守り方の意識統一を行なったり、万が一水難事故が起こってしまった際の対応についての“緊急時対応訓練”を行ないました。



職員の学びはもちろんですが、子ども達自身にもプールが始まる前に、危険なことや守ってほしいお約束等をしっかり伝えてから入るようにしています。子ども達もしっかりお約束を守ってくれたおかげで、今年度も安全にプール遊びを行なうことが出来ました。

9月からは、いよいよ本格的に運動会のおけいこが始まります。お友だち同士、力を合わせてまた一步成長する子ども達の姿を楽しみにしています。

お台所の先生から



災害にそなえて

こんどう 近藤
ふくい 福井

年始には能登半島地震を経験し、また近頃は南海トラフに備えて、防災用品を見直そうと考えられた方も多いと思います。避難場所決め、家の耐震、避難道路を拡張したりすることも必要ですが、生きていくために欠かせない食事を考えることも重要です。9月1日が防災の日のため、9月2日の給食は非常食を食べる経験をします。献立は《非常食チャーハン、非常食パン、非常用クッキー、ビスコ》です。

災害が起きた場合、一般的に電気・ガス・水道などのライフラインの復旧や支援物資の到着までに約3日程度かかると言われています。その為、最低3日分の食事を用意しておく事が大切です。防災食品を用意するだけでなく、ライフラインが止まった状態でも調理できるように備えていれば、その場にある食材も安全に食べることが出来ます。その場合、調理に使う水にも限りがあるので、節水できるポリ袋調理法・レシピをご紹介します。基本の準備物は「カセットコンロ・鍋・耐熱ポリ袋」の3点です。

●お米の炊き方

- ・米…60g
- ・水…80ml
(米の1.3倍量)

① ポリ袋に米と水を入れて30分浸水させる
(米は研がなくて大丈夫です)

② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけます

【ポイント】米の硬さを変えたい場合は、お好みで水の量を調節してみてください。(米の1.2~1.5倍量)



●サバカレーライス

- ・カレールウ…20g
- ・水…100ml
- ・ケチャップ…大さじ1
- ・サバ水煮缶…1缶

① 袋に材料をすべて入れます

② 鍋に湯を沸かして、①を30分火にかけます

【ポイント】にんじんやたまねぎなど、野菜をカットする余裕がある場合は、是非入れてみてください。

ポリ袋に食材を入れた後「空気を抜き、袋の口をしっかりと縛る」ことが重要です。ポリ袋をお皿の上に置けば、お皿を洗う水も節水出来ます。温かい食事が用意出来る上に、節水にも繋がるこの調理法は様々な料理を作ることが出来ますので、まずは基本の3点セットを是非ご用意してみてください。



保健だより



看護師 ならき 榎木

9月に入っても残暑厳しい日々が続いています。夏に冷たいものや、紫外線を浴びることによって疲れや、ストレス、また気温の変化によって体調を崩しやすくなります。免疫力を高めるために、家庭で早寝、早起きを心掛け、ご飯をしっかりと食べて、生活のリズムを整えていきましょう。

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。今回は、気道に異物が詰まった時の対処法をお伝えします。

<もしも気道に食品や、玩具が詰まったら>

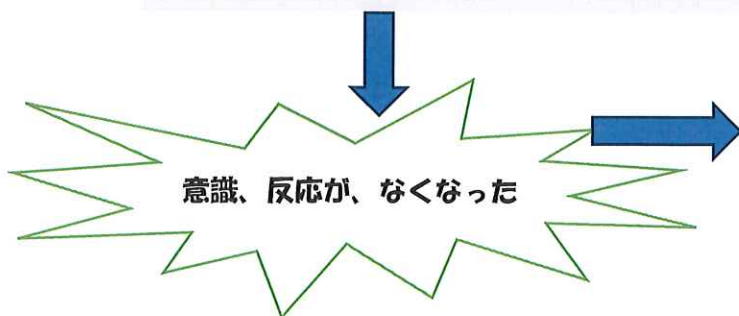


まずは、子どもが咳を出せるならそのまま咳をさせる。

咳をしているのは、少しでも呼吸出来ている状態です。自力で吐き出すことがあります。指で取ろうとすると、逆に異物を押し込んでしまうので、指を入れることは危険です。

咳が止まり、声も出なくなる
→吐き出させる

<応急処置>



ただちに心肺蘇生

119番通報の際、電話を繋いだまま、心臓マッサージのやり方等アドバイスしてくれる場合があるので、両手が使えるよう携帯のスピーカーモードを活用する。

ウェルネス体育あそび

体育講師：難波 登人

毎日暑い日が続き、外で遊ぶ機会も減ってきているため、サーキット運動でたくさんの運動を実施しています。汗をかきながら、身体の使い方を身に付けていきます。4期は運動会に向けた期になりますので、5歳児では組体操の動き、4歳児では、二人組の動きなどを取り入れ、実施していきます。

第4期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス

U形サーキット

- ・サーキット運動に興味・関心を持ち、ルールを理解し基本動作を身に付けていく。
- ・基本動作をたくさん経験していきながら、動きの安定を図る。
- ・複合動作①（～しながら～するという2つの動作を同時に行なう）を経験していく。

○4歳児クラス

U形サーキット

- ・基本動作では動きの正確さ（素早さ、力強さ、バランスの良さ、連続性）を図る。
- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行う。）を経験していく。

○5歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行う。）
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・する。というように、ひとつの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験する。

ポイント指導

○3歳児クラス

- ・マット「でんぐりがえり」⇒マットに支持して、お腹を見ながら前に回る。
- ・跳び箱「開脚乗り」⇒支持で跳び箱に開脚で乗ります。
- ・鉄棒「足抜き回り」⇒鉄棒にぶらさがりながら手と手の間に足を通して回る。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒まっすぐ回りながらお尻の横に手を着かずに起き上がる。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒助走から両足で踏み切り跳び箱を押しながら開脚で跳び越す。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から手首を前に回し手を離さず回る。

○5歳児クラス

・組体操

1人技・2人組・3人組・6人組などを友達と交代で行なっていく。

また、3人組や6人組などは、色々な場所を経験していき、友達の重さや力の強さなどを感じ、力の共有を行なっていく。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本